

事務事業分析シート（令和8年度）										No1
事務事業コード		05-05-01			戦略プラン		☐ 協働	☐ 業務	☐ 財務	☐ 人事
事務事業名		地域図書館施設の管理			部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	
					担当者名		森永、平、矢崎		内線	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（8年度）		01-01-01			管理費					
事務事業の種類		☐ 新規事業（ ☐ 8年度 ☐ 7年度）				☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業		
開始年度		昭和 25（ 1950 ）年度			根拠法令等		建築基準法等			
終期設定		☐ 有 ☒ 無（ ）年度			法令等					
実施基準		☐ 法令基準内		☐ 都基準内		☒ 区独自基準		計画区分		☐ 計画 ☒ 非計画
行政評価事業体系		分野		V		文化創造都市				
		政策		10		活力ある地域コミュニティの形成				
		施策		03		「読書のまちづくり」の推進				
目的		図書館施設の適切な維持管理により施設の長寿命化を図るとともに、利用者が安心して快適に過ごすことができるよう、適切な維持・管理を行う。								
対象者等		図書館利用者								
内容		区立図書館（4館）と図書サービスステーション（2カ所）の保守及び維持管理業務 ・南千住図書館：南千住6-63-1／敷地面積2,723.96㎡／延床面積2,686.10㎡（建物合計5,270.69㎡） ・尾久図書館：東尾久8-45-4／敷地面積1,728.54㎡／延床面積2,106.13㎡ ・町屋図書館：町屋5-11-18／都営住宅敷地内／延床面積1,045.44㎡ ・日暮里図書館：東日暮里6-38-4／敷地面積893.92㎡／延床面積1,369.66㎡ ・汐入図書サービスステーション：南千住8-12-5-109・113・114／延床面積124.07㎡ ・冠新道図書サービスステーション：西日暮里6-25-14／延床面積181.44㎡								
経過		昭和37年 3月 荒川図書館、昭和46年 9月 旧・尾久図書館、昭和48年 4月 旧・南千住図書館、昭和51年10月 町屋図書館、昭和54年 6月 日暮里図書館が開館 ・平成10年 5月 現・南千住図書館開館。南千住図書館で祝日開館実施 ・平成17年 4月 全館で祝日開館実施。南千住図書館の土曜開館時間を19時30分まで延長 ・平成19年 9月 汐入図書サービスステーション開設（平成22年12月児童拡張、平成25年10月配架拡充） ・平成21年11月 冠新道図書サービスステーション開設 ・平成28年12月 荒川図書館廃止 ・平成29年10月 日暮里図書館大規模改修（～平成30年4月） ・令和 3年 2月 尾久図書館が宮前公園内に移転し開館 ・令和 4年 5月 全館で9時開館を実施（図書サービスステーションを除く。） ・令和 8年11月 南千住図書館大規模改修（予定）								
必要性		図書館全体に係る保守・維持管理業務であり、図書館サービスを提供するうえで不可欠である。								
実施方法		（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 専門知識を有する事業者保守点検、維持管理業務等を委託し実施している。								
指標	事務事業の成果とする指標名			指標の推移					指標に関する説明	
				5年度	6年度	7年度	8年度見込み	目標値(8年度)		
	① 入館者数	996,616	1,041,271	1,043,367	948,000	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）			
	②									
③										
事務事業の分類				分類についての説明・意見等						
8年度		9年度								
継続		継続		地域図書館の維持管理及び運営にかかる事業であり、効率的に管理するため継続して実施する。						

予算・決算の内訳								
令和6年度（決算）			令和7年度（決算）			令和8年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
需用費	電気・ガス・水道等	36,262	需用費	電気・ガス・水道等	38,372	需用費	電気・ガス・水道等	40,274
需用費	消毒用品消耗品・食糧費等	1,157	需用費	消毒用品消耗品・食糧費等	661	需用費	消毒用品消耗品・食糧費等	815
役務費	電話料・地域館受水槽清掃等	3,074	役務費	電話料・樹木剪定等	2,587	役務費	電話料・樹木剪定等	2,839
委託料	各館設備保守業務委託	52,383	委託料	各館設備保守業務委託	56,072	委託料	各館設備保守業務委託	64,492
使用料等	SS賃借・その他の賃借料等	13,729	使用料等	SS賃借・その他の賃借料等	13,783	使用料等	SS賃借・その他の賃借料等	13,731
						備品購入費	防護楯	136

(単位：千円)

備考	行政費用のうち、物件費の主なものは施設保守の業務委託料56,073千円と光熱水費の38,372千円である。行政収入のうち、その他の主なものは汐入SS不動産賃借料等の社会福祉協議会負担金1,288千円と自動販売機設置に伴う光熱水費受入の555千円である。
問題点・課題	・施設設備の適正な維持管理を実施し、利用者にとって安心・安全な施設運営を行う必要がある。

問題点・課題の改善策

他 区 の 実 施 状 況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)
況 (要 質 問 状)	全区で実施
議 会 質 問 状	令和 2年度 9月 図書館の適正配置について 令和 2年度 9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について

事務事業分析シート（令和8年度）

No1

事務事業コード		05-05-02		戦略プラン		☐ 協働 ☒ 業務 ☐ 財務 ☐ 人事		
事務事業名		特色ある地域図書館の推進		部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課		
				課長名		秋元		
				担当者名		内田、永井		
				内線		436		
事務事業を構成する小事業名 及び予算事業コード（8年度）		01-02-02		図書館資料費				
		01-02-03		読書活動推進事業費				
事務事業の種類		☒ 新規事業（ ☐ 8年度 ☐ 7年度）		☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業		
開始年度		平成 29（ 2017 ）年度		根拠		荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方、荒川区立図書館資料収集要綱		
終期設定		☒ 有 ☐ 無 令和 11（ 2029 ）年度		法令等				
実施基準		☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準		計画区分		☒ 計画 ☐ 非計画		
行政評価 事業体系		分野		V 文化創造都市				
		政策		10 活力ある地域コミュニティの形成				
		施策		03 「読書のまちづくり」の推進				
目的		館ごとに地域の特色を踏まえ、読書の楽しみを味わうことと併せ、生涯学習の支援と生活に役立つ図書館を目指すとともに、地域交流の輪をさらに広げる拠点となることを目的とする。						
対象者等		図書館利用者						
内容		○荒川区立図書館資料収集要綱及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方に基づき、生涯にわたる読書活動を推進するため、地域特性や多様化・高度化するニーズを的確に把握し、積極的に資料を収集し情報を提供する。 【事業展開】 ・発信とアウトリーチ：出張おはなし会等の開催、街なか図書館の充実、特集コーナーでの知識提供等 ・心地よい居場所づくり：多様な閲覧席の整備、子どもから高齢者までの居場所づくり等 ・区民参加の促進：図書館ボランティアの育成、専門家によるイベントやワークショップの実施等 【各館の特色】 ・南千住：奥の細道コーナー、ふるさと文化館との連携事業 ・尾久：公園内立地を生かした事業展開 ・町屋：ぬりえを活かした事業や保育園・中学校との連携事業 ・日暮里：吉村昭ギャラリー、日暮里繊維街との連携事業						
経過		・平成29年 4月 地域図書館課設置 ・平成30年 5月 「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言 ・平成30年 6月 「あらかわ街なか図書館」設置開始 ・平成30年10月 「読書を愛するまち・あらかわ」の取組がプラチナ大賞・次世代育成賞を受賞 ・令和元年 7月 日暮里駅東口に図書返却ポスト設置 ・令和 2年 4月 緊急事態宣言発出に伴い臨時休館（4月8日～5月29日） ・令和 3年 2月 現・尾久図書館開館 ・令和 5年 1月 オーダーメイド・ブックサービス事業の開始（図書SSを除く） ・令和 5年 4月 「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」を施行 ・令和 5年 9月 町屋駅前に図書返却ポスト設置 ・令和 6年 9月 南千住駅前に図書返却ポスト設置						
必要性		「読書を愛するまち・あらかわ」及び「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」をさらに展開していくために必要な事業である。						
実施方法		（ 1直営 ） （ 直営の場合 ☒ 常勤職員 ☒ 会計年度任用職員 ）						
指標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			5年度	6年度	7年度	8年度 見込み	目標値 (8年度)	
	① 入館者数	996,616	1,041,271	1,043,367	948,000	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）	
	② おはなし会・おたのしみ会の参加者数	6,040	6,245	6,540	6,000	6,000	地域図書館のおはなし会参加者数の総計（ゆいの森あらかわ含む）	
③ 個人登録者数	98,065	102,558	104,932	91,000	91,000	地域図書館の個人登録者数の総計（ゆいの森あらかわ含む）		
事務事業の分類			分類についての説明・意見等					
8年度		9年度						
重点的に推進		重点的に推進		地域に根ざし、地域の特性を生かした地域図書館としての取組みを発展させ、魅力ある図書館とするため、重点的に推進する。				

予算・決算額等の推移		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
予算額		60,591	57,863	55,491	55,759	58,796	58,343	61,644
決算額（8年度は見込み）		59,755	57,088	55,297	55,073	57,988	57,585	61,644
実績 の 推 移	事項名（8年度は見込み）	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
	資料所蔵点数（点）＊地域館分	531,303	536,555	537,964	541,296	544,897	549,141	510,000
	個人総貸出点数（点）＊地域館分	1,013,256	1,463,150	1,454,723	1,417,194	1,405,644	1,345,896	1,346,000
	体験型等特色のあるイベントの参加者数	118	243	1,313	1,431	1,436	2,334	2,300
	入館者数（人）＊地域館分	565,193	834,489	947,826	996,616	1,041,271	1,043,367	948,000

予算・決算の内訳								
令和6年度（決算）			令和7年度（決算）			令和8年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
需用費	資料	57,005	需用費	資料	56,818	需用費	資料	59,524
委託料	街なか図書館看板等	95	委託料	街なか図書館看板等	93	委託料	街なか図書館看板等	747
備品購入費	街なか図書館書架等	161	備品購入費	街なか図書館書架等	146	備品購入費	街なか図書館書架等	147
需用費	印刷製本、消耗品	382	需用費	印刷製本、消耗品	181	需用費	印刷製本、消耗品	816
報償費	謝礼	345	報償費	謝礼	296	報償費	謝礼	406
			役務費	講師派遣	50	役務費	保険料等	4

(単位：千円)										
行政コスト計算書	勘定科目		6年度	7年度	差額	勘定科目		6年度	7年度	差額
	行政費用	給与関係費	26,508	31,985	5,477	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	57,643	57,288	▲ 355		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	0	0	0		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	345	296	▲ 49		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0
		賞与・退職給与引当金繰入額	1,779	2,012	233		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 86,275	▲ 91,581	▲ 5,306
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	86,275	91,581	5,306		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 86,275	▲ 91,581	▲ 5,306
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 86,275	▲ 91,581	▲ 5,306			

備考

問題点・課題

問題点・課題の改善策

	令和7年度に取り組む 具体的な改善内容	令和7年度に実施した 改善内容および評価	令和8年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①	庁外の研修等を活用するとともに、 庁内講師を招聘して職員能力の向上 に努めていく。	庁外の研修等を活用するとともに、 庁内講師（包括支援センター・生活 安全課）を招聘して研修を実施し た。	庁外の研修等を活用するととも に、庁内講師を招聘しての研修 や、事務能力向上を目的とした研 修を適宜実施していく。
②	各館の特色を活かし、利用者のニー ズを満たすイベントを企画するとと もに、図書館外部へも広報を行って いく。	各館の地域のつながりや特色を活か し、利用者のニーズを満たすイベン トを企画した。最寄り駅等、図書館 外部へも広報を行った。	引き続き、各館の特色を活かし利 用者のニーズを満たすイベントを 企画しつつ、区内事業者や他自治 体との連携に取り組む。
③	街なか図書館の拡充及びフォローを 行うとともに、事業者主体による読 書活動に関する取り組みを推進し、 支援していく。	街なか図書館の拡充を進め、今年度 の目標を上回った。既存施設への フォローについても100%達成でき た。	引き続き、街なか図書館の拡充を 図るとともに、読書活動推進プラ ンに基づいた取り組みを推進して いく。

他 施 区 の 実 況	(実施	22	区	未実施	0	区	不明	0	区)
	全館直営で実施しているのは荒川区のみ								

況 議 会 （ 要 質 問 状 ）	令和 4年度 2月	読書条例制定による具体の取組について
	令和 5年度 6月	図書館の在り方、適正配置について
	令和 6年度決特	駅前ブックポストについて
	令和 6年度10月	図書館の整備の在り方（町屋・日暮里）について
	令和 6年度予特	駅前ブックポストについて

事務事業分析シート（令和8年度）										No1
事務事業コード		05-05-03			戦略プラン		☐ 協働 ☒ 業務 ☐ 財務 ☐ 人事			
事務事業名		図書館施設の改修			部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	
					担当者名		箱崎、平、森永		内線	
事務事業を構成する小事業名 及び予算事業コード（8年度）		01-03-01			営繕費（一般分）					
		01-03-02			営繕費（施設改修分）					
事務事業の種類		☐ 新規事業（ ☐ 8年度 ☐ 7年度）			☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業			
開始年度		昭和 37（ 1962 ）年度			根拠		荒川区公共施設等総合管理計画			
終期設定		☐ 有 ☒ 無（ ）年度			法令等					
実施基準		☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準			計画区分		☐ 計画 ☒ 非計画			
行政評価 事業体系		分野		V 文化創造都市						
		政策		10 活力ある地域コミュニティの形成						
		施策		03 「読書のまちづくり」の推進						
目的		図書館施設の適切な修繕、改修を行い、施設の長寿命化を図るとともに、大規模改修時には、地域コミュニティの拠点として、あらゆる世代の区民等が安心して快適に過ごすことができる滞在型図書館を整備する。								
対象者等		図書館利用者								
内容		・ 設備更新や大規模改修については利用者の利便性及び老朽化の程度、緊急性等を勘案し、施設の機能・性能の保全に努めながら計画的に実施する。 ・ 小破修繕については不具合の状況に合わせ、必要な修繕を各館ごとに実施している。								
経過		主な図書館施設の施設改修工事 【令和5年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事基本計画策定支援業務委託 ・ 町屋図書館 階段昇降機本体更新 【令和6年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事基本設計業務委託、実施設計業務委託 ・ 町屋図書館 高圧気中負荷開閉器設置工事、窓ガラスシール改修工事 【令和7年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事実施設計業務委託 【令和8年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事（予定）								
必要性		建物の老朽化が進む中で、図書館施設の長寿命化には不可欠な経費である。								
実施方法		（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 工事は営繕課に執行委任するが、小規模修繕については所管課で対応する。								
指標	事務事業の成果とする指標名			指標の推移					指標に関する説明	
				5年度	6年度	7年度	8年度 見込み	目標値 (8年度)		
	①	入館者数	996,616	1,041,271	1,043,367	948,000	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）		
	②									
③										
事務事業の分類				分類についての説明・意見等						
8年度		9年度								
重点的に推進		重点的に推進		南千住図書館の設備の老朽化が著しいことから、設備を更新すると共に、バリアフリー対応の充実や滞在快適性の向上を図り、快適に利用できる施設となるよう大規模改修工事を実施する。						

予算・決算の内訳								
令和6年度（決算）			令和7年度（決算）			令和8年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
家屋等修繕費	各館家屋等修繕	4,644	家屋等修繕費	各館家屋等修繕	5,860	家屋等修繕費	各館家屋等修繕	6,154
報償費	改修アドバイザー謝礼	24	報償費	改修アドバイザー謝礼	24	旅費	改修工事検査旅費	36
委託料	基本設計、実施設計業務委託	25,014	委託料	実施設計業務委託	90,943	需用費	移転先光熱水費等	1,101
委託料	高圧気中負荷開閉器設置工事に伴う東京電力工事手続委託	806				役務費	移転先什器運搬業務等	2,406
工事請負費	窓ガラスシール改修工事等	5,431				委託料	改修工事監理委託等	67,746
						使用料及び賃借料	スポーツセンター利用料金等	678
						工事請負費	改修工事	1,393,722

備考	行政費用のうち、維持補修費は各図書館における家屋等修繕の費用と改修等の工事費である。この維持補修費に係る令和6年度と令和7年度との差額は、令和6年度に実施した町屋図書館窓ガラスシール改修工事分の減によるものである。
問題点・課題	・南千住図書館は設備の老朽化が著しいため、大規模改修工事を実施する。 ・町屋図書館のバリアフリー化等の課題は、都営住宅の一部の使用許可を受けている施設のため、東京都の都営住宅の建替えの動向を注視しつつ、改善方法を検討していく必要がある。

問題点・課題の改善策									
	令和7年度に取り組む 具体的な改善内容			令和7年度に実施した 改善内容および評価			令和8年度以降に取り組む 具体的な改善内容		
①	専門業者による点検結果を活用し、優先順位の高いものから必要な補修等を行う。			消防設備点検の指摘事項に基づき、修繕をする等、優先順位の高いものから必要な修繕を行った。			安全・安心して利用できる環境を維持するため、優先度が高いものから施設補修等を実施する。		
②	令和6年度に引き続き実施設計において、大規模改修工事の技術的・専門的な内容を検討する。			令和6年度に引き続き、大規模改修工事の実施設計を行った。			作成した実施設計を元に、大規模改修工事を実施する。		
③									
他 施 区 区 実 況	(実施 22 区 全区で実施)			未実施 0 区			不明 0 区)		
議 会 質 問 状 況 (要旨)	令和 6年度 6月 南千住図書館の大規模改修について 令和 6年度 9月 荒川ふるさと文化館・南千住図書館施設全体のにぎわい創出について 令和 6年度 2月 南千住図書館のリニューアルについて 令和 7年度決特 南千住図書館大規模改修のスケジュールについて 令和 7年度予特 南千住図書館のリニューアルについて								